

議題2 全国大会実施基準の一部改定について

令和8年度全国大会実施基準に向け、以下の内容について一部改定することを提案する。

共通事項

(4) 表彰について

●優秀賞

現行

次の範囲で成績優秀者と認定し優秀賞を贈る。

- ①プロジェクト発表会 各分野それぞれ3～4
- ②意見発表会 各分野それぞれ3～4
- ③平板測量競技会 出場チームの概ね3分の1
- ④農業鑑定競技会 各分野出場者の概ね3分の1

改定案

次の範囲を目安とし、審査会および総審査会で成績優秀者と認定し優秀賞を贈る。

- ①プロジェクト発表会 各分野それぞれ3～4
- ②意見発表会 各分野それぞれ3～4
- ③平板測量競技会 出場チームの概ね3分の1
- ④農業鑑定競技会 各分野出場者の概ね3分の1

<理由>

これまで全国大会の発表会や競技会で担ってきた学習成果を発表する機会を担保しながら、出場するクラブ員の習熟度によって優秀賞の価値が変わらず、日頃の学習成果を正當に評価するため。

プロジェクト発表会 補足説明

3 「発表および準備時間」について

現行

準備時間の設定の目的は、マイクやプロジェクター等の点検にあるから、発表内容の宣伝や拡大と認められた場合は、採点基準の「発表方法」で減点の対象とする。

改定案

準備時間の設定の目的は、マイクやプロジェクター等の点検にあるから、発表内容の宣伝や拡大または、審査および運営の妨げになると認められた場合は、採点基準の「発表方法」で減点の対象とする。

現行

6 「計測機器の持ち込み」について

計測機器は計時機能のみとし、持ち込みは制限しない。発表中の補助者からの掲示や合図は認めない。

改定案

6 「発表会場への持ち込み等」について

発表者席に持ち込めるものは発表原稿および計時機能のみの計測機器とする。それ以外の情報端末機器等の持ち込みは認めない。また発表中の補助者からの掲示や合図は認めない。

大会事務局が用意するもの以外で発表に必要なものについては発表校が用意する。なお、発表校が用意した機器のトラブルについては発表校の責任とする。

発表時間は大会事務局が計測したものが優先される。

<理由>

3 「発表および準備時間」について

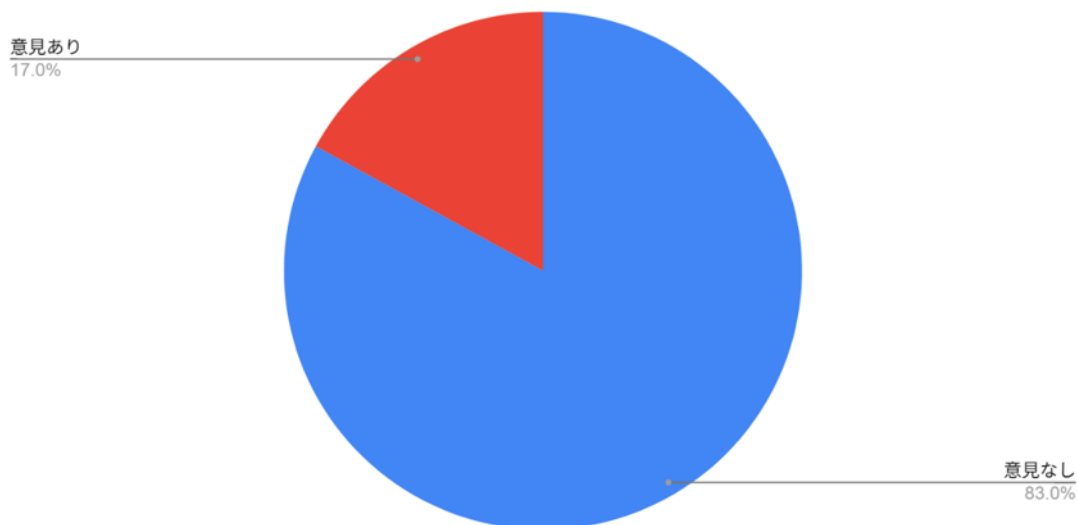
必要以上の準備時間の使い方によって大会運営に支障がでることも想定されるため、準備時間の目的を正しく理解いただき、かつ大会運営を円滑にするため。

6 「計測機器の持ち込み」について

これまでの表記ではどこに持ち込むことを制限しているのかが不明瞭であったため、明文化した。またタブレット等による発表が今後増えてくことも想定されるため、持ち込めるものという形で整理した。

意見集約結果

「① 10号議案議題2について」
議題2「全国大会実施基準の一部改定について（案）」のカウント数
47／49が回答



意見なし 83.0%、意見あり 17.0%であった。

この内容について一部改定する。